

NACCS業務資料 航空編

【輸出関連業務にかかわる照会業務】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

令和7年10月更新

● 照会業務資格者一覧表（輸出関連業務）	2		
● 照会業務（輸出関連業務）	3		
● 照会業務（輸出関連）について	4	● 別送品輸出申告等照会（IEU）	28
● 輸出貨物情報照会（IGS）	5	● 別送品輸出申告一覧照会（IUE）	29
● 輸出貨物情報照会（IGS）《SMRY 概要情報①-③》	6	● 輸出自動車情報照会（IMO）	30
● 輸出貨物情報照会（IGS）《ENTS 搬入伝票情報》	9	● 照会業務（輸出関連）について	31
● 輸出貨物情報照会（IGS）《BNDI 搬入情報》	10	● 輸出便情報照会（IFT）	32
● 輸出貨物情報照会（IGS）《BNDO 搬出情報》	11	● フライトスケジュール照会（FSI）	34
● 輸出貨物情報照会（IGS）《BOND 蔵置情報》	12	● 照会業務（輸出関連）について	35
● 輸出貨物情報照会（IGS）《ALBN 保税蔵置場情報》	13	● ULD積付状況照会（IUS）	36
● 輸出貨物情報照会（IGS）《CUST 保税手続情報》	14	● 保税蔵置場在庫状況照会《輸出》（IWH）	37
● 輸出貨物情報照会（IGS）《PORT 空港情報》	15	● 混載貨物仕立状況照会（IMA）	40
● 輸出貨物情報照会（IGS）《FLTI 搭載情報》	16	● 混載貨物状況照会（IIC）	42
● 輸出貨物情報照会（IGS）《BLDU ULD積付情報》	17		
● 輸出貨物情報照会（IGS）	18		
《EDNO システム外許可・承認番号情報》			
● 輸出貨物情報照会（IGS）《KARI 仮陸揚情報》	19		
● 輸出貨物情報照会（IGS）《HIST 履歴情報》	20		
● 照会業務（輸出関連）について	21		
● 輸出申告等照会（IEX）	22		
● 輸出申告等照会（IEX）照会結果①②	23		
● 輸出申告等一覧照会（IES）	25		
● 照会業務（輸出関連）について	27		

照会業務資格者一覧表(輸出関連業務)

業務コード	業務名	航空会社	保税蔵置場	通関業	航空代理店	機用品業	混載業	輸出入者	汎用申請者
IGS	輸出貨物情報照会	○	○	○	○		○	○	
IEX	輸出申告等照会	○	○	○	○	○	○	○	○
IES	輸出申告等一覧照会			○	○				
IEU	別送品輸出申告照会	○	○	○	○	○	○	○	○
IUE	別送品輸出申告一覧照会			○	○				
IMO	輸出自動車情報照会			○					
IFT	輸出便情報照会	○							
FSI	フライトスケジュール照会	○							
IUS	ULD積付状況照会	○	○	○	○		○		
IWH	保税蔵置場在庫状況照会(輸出)	○	○						
IMA	混載貨物仕立状況照会	○	○		○		○		
IIC	混載貨物状況照会						○		

照会業務 (輸出関連業務)

- IGS業務 輸出貨物情報照会
 - AWB(HAWB)、MAWBまたは未ラベル貨物について、個数、重量、仕向地等の主要項目、並びに通関状況、保税蔵置場への搬出入状況、ULDへの積付け状況及び搭載状況等を照会する。
また、指定情報を入力することにより、当該貨物の概要情報、詳細情報を個別に照会することができる。

IGS(輸出貨物情報照会)入力画面

The diagram illustrates the input screen for the IGS (Export Goods Information Inquiry) system. It features a central form with four main input fields: 'AWB番号※' (AWB Number), '指定情報' (Designated Information), '空港コード' (Airport Code), and '保税蔵置場' (Tax Warehouse). Each field is highlighted with a red dashed border. Callout boxes provide specific instructions for each field:

- AWB番号※:** A callout box states 'AWB、HAWB、MAWBまたは未ラベル番号を入力' (Enter AWB, HAWB, MAWB, or unlabeled number). The example input is '123 - 12345675'.
- 指定情報:** A callout box lists the following codes and their corresponding information types:
 - スペース: 概要情報
 - SMRY: 概要情報
 - ENTS: 搬入伝票情報
 - BNDI: 搬入情報
 - BNDO: 搬出情報
 - BOND: 蔵置情報
 - ALBN: 保税蔵置場情報
 - CUST: 税関手続情報
 - PORT: 空港情報
 - FLIT: 搭載情報
 - BLDU: ULD積付情報
 - EDNO: システム外許可・承認番号情報
 - KARI: 仮陸揚情報
 - HIST: 履歴情報
- 保税蔵置場:** A callout box states '指定情報が下記の場合は保税蔵置場を入力' (If the designated information is the following, enter the tax warehouse). The listed cases are:
 - 「BNDI」(搬入情報)
 - 「BNDO」(搬出情報)
 - 「BOND」(蔵置情報)
- 指定情報 (Additional Rules):** A callout box provides two additional rules:
 - (1) 指定情報が「FLIT」(搭載情報)の場合は入力 (If the designated information is 'FLIT' (loading information), enter it)
 - (2) 指定情報が「KARI」(仮陸揚情報)で仮陸揚情報の一般貨物を照会したい場合は入力 (If the designated information is 'KARI' (temporary landing information) and you want to inquire about general cargo, enter it)

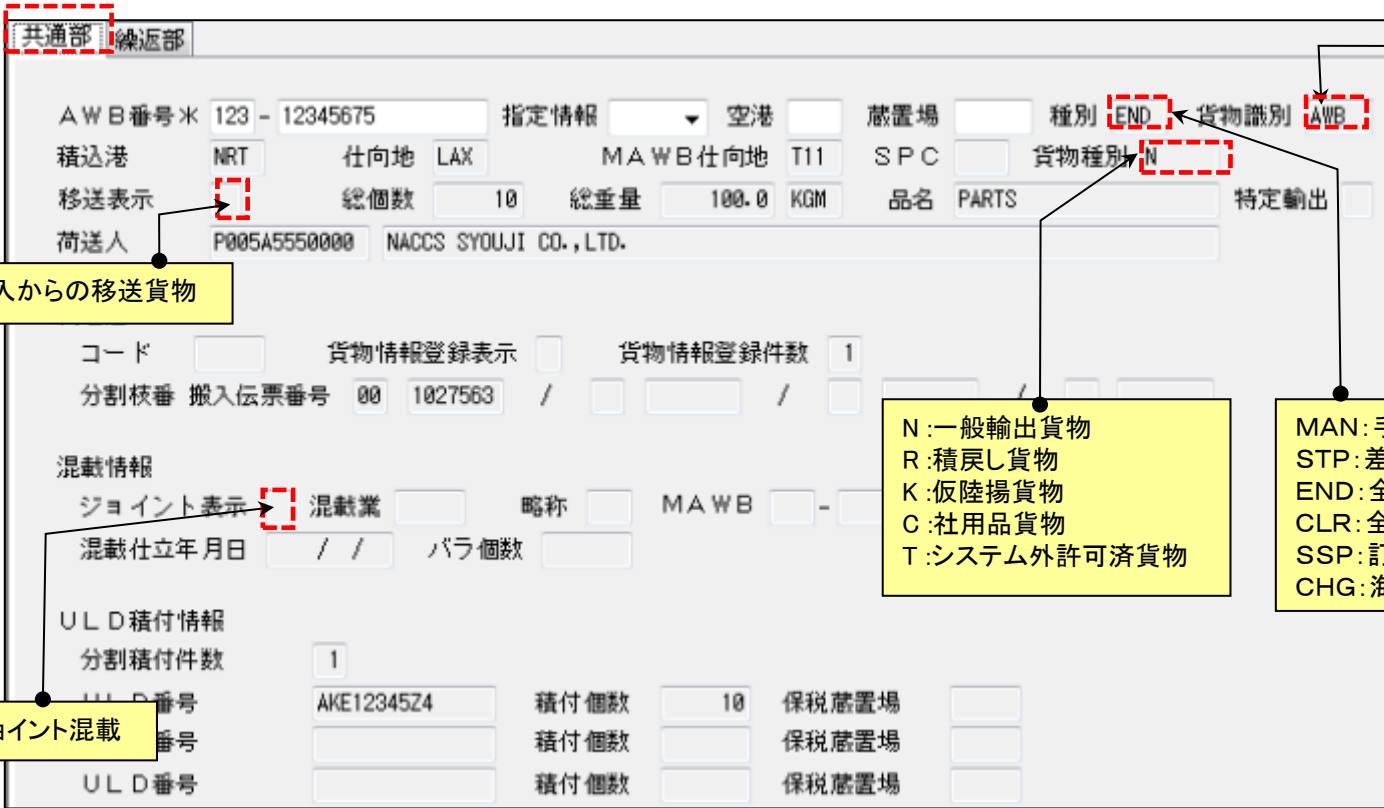
利用可能者:

- 税関、航空貨物代理店、保税蔵置場
通関業、混載業、航空会社、輸出入者

照会結果は次頁を参照

- AWB番号等单位で概要情報の照会をすることができます。

■ IGS業務 概要情報(共通部上段)の照会出力項目



共通部 | 繰返部

AWB番号* 123 - 12345675 指定情報 空港 蔵置場 種別 **END** 貨物識別 **AWB**

積込港 NRT 仕向地 LAX MAWB仕向地 T11 SPC 貨物種別 **N**

移送表示 **I** 総個数 10 総重量 100.0 KGM 品名 PARTS 特定輸出

荷送人 P005A5550000 NACCS SYOUI CO., LTD.

コード 貨物情報登録表示 貨物情報登録件数 1

分割枝番 搬入伝票番号 00 1027563 /

混載情報

ジョイント表示 **J** 混載業 略称 MAWB -

混載仕立年月日 / / バラ個数

ULD積付情報

分割積付件数 1

ULD番号 AKE12345Z4 積付個数 10 保税蔵置場

番号 積付個数 保税蔵置場

ULD番号 積付個数 保税蔵置場

I: 輸入からの移送貨物

J: ジョイント混載

N: 一般輸出貨物
R: 積戻し貨物
K: 仮陸揚貨物
C: 社用品貨物
T: システム外許可済貨物

MAN: 手作業移行
STP: 差止貨物
END: 全量搭載(搬出)完了済
CLR: 全量許可済
SSP: 訂正承認保留表示
CHG: 海上貨物から切替中

AWB: AWB
HAWB: HAWB
MAWB: MAWB
NONL: 未ラベル貨物

■ IGS業務 概要情報(共通部下段)の照会出力項目

搭載便情報

空港コード

NRT

分割搭載件数

1

航空会社

Z4

便名

Z41112 / 17JAN

搭載完了年月日

2014/01/17

搭載完了処理日時

2014/01/17 - 18:46

割当個数

10

取卸地

LAX

マニフェスト作成済表示

☐

搭載完了表示

☐

空港コード

分割搭載件数

航空会社

便名

搭載完了年月日

/ /

搭載完了処理日時

/ / - :

割当個数

取卸地

マニフェスト作成済表示

☐

搭載完了表示

☐

システム外許可・承認番号情報

件数

他関E/D番号

/ / /

AWB情報

個数

重量

積込港

仕向地

仮陸揚情報

積込港

☐

更新情報

日時	業務コード	利用者コード
2014/01/17 - 18:46	1CU	J1AB0
2014/01/17 - 18:45	1FU	J1AB0
2014/01/17 - 18:41	ULA	J1AB0
2014/01/17 - 18:38	BIL01	J1AB0
2014/01/17 - 18:37	EXA01	J1HC1
2014/01/17 - 18:34	EDC	J1TC1
2014/01/17 - 18:33	BIL01	J1HC1
2014/01/17 - 18:32	CDB01	J1AB0
/ / - :		

貨物識別がHAWBまたはMAWBの場合に出力
T:全量搭載完了済
P:一部搭載完了済

便名部6桁+日付部5桁
(例:ABC001/01OCT)

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示
・最新更新業務 : 業務コードを表示
・最新更新利用者 : 利用者コードを表示

■ IGS業務 概要情報(繰返部)の照会出力項目

共通部

繰返部

1 / 9

01 保税蔵置場情報
蔵置場 1HAC1 棟記号 蔵置総個数 搬出可個数 搬出不可個数
バラ個数 ULD積付個数 AWB受渡書番号
搬入情報
分割搬入件数 1 枝番 00 搬入日時 2014/01/17 - 18:33 搬入個数 10 搬入重量 100.0 KGM
事故 事故確認済表示 車上通関表示 OLT番号
搬出情報
分割搬出件数 1 枝番 01 搬出日時 2014/01/17 - 18:37 搬出個数 10 搬出重量 100.0 KGM
R 1027574 搬出先 1AAB0 トラック番号 ULD積付表示
税関手続情報1
分割件数 1 枝番 00 手続者 J1TC1 手続・許可承認種別 SEA 特定輸出申告表示
E/D番号 12230588520 申告日時 2014/01/17 - 18:34 許可日時 2014/01/17 - 18:34
個数 検査表示 要搭確表示 L 許可後の訂正中表示 運送先・積込港 NRT
税関手続情報2
分割件数 枝番 手続者 手続・許可承認種別 E/D番号
手続・許可承認等日時 / / - : 個数 事故貨物 積込港
取扱終了日時 / / - : 取扱確認表示

*:税関確認済

- AWB番号等单位で搬入伝票情報の照会をする事ができます。

AWB番号*		123 - 12345675		指定情報	▼	空港		蔵置場		種別	END	貨物識別	AWB
積込港	NRT	仕向地	LAX	MAWB仕向地	T11	SPC		貨物種別	N				
移送表示	☐	総個数	10	総重量	100.0	KGM		品名	PARTS				

01	枝番	00	搬入伝票番号	1027563	貨物種別	N	搬入予定個数	10	搬入予定重量	10			
			搬入確認実施予定者	J1HC1	搬入予定年月日	2014/01/17			通関依頼先	JTCT			
			申告予定年月日	/ /	搬入時申告表示		搬入状況	A	保税運送承認等番号				

02	枝番		搬入伝票番号		貨物種別		搬入予定個数		搬入予定重量				
			搬入確認実施予定者		搬入予定年月日	/ /			通関依頼先				
			申告予定年月日	/ /	搬入時申告表示		搬入状況		保税運送承認等番号				

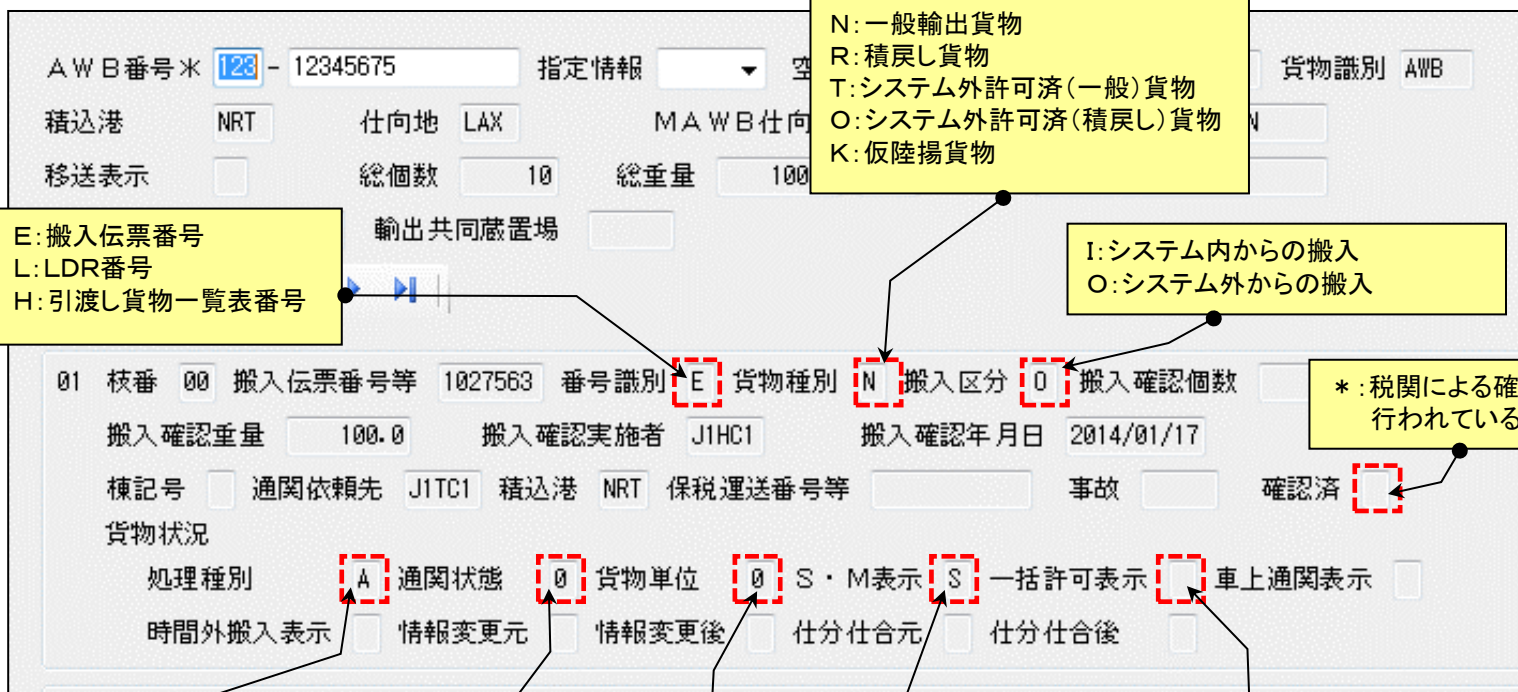
A:一括搬入確認登録済
P:個別搬入確認登録済
X:一括搬入確認取消済

- ①CDB等を分割で行った場合は、枝番出力
- ②搬入予定個数と総個数が同一の場合は、「00」を出力

N:一般輸出貨物
R:積戻し貨物
T:システム外許可済(一般)貨物
O:システム外許可済(積戻し)貨物
K:仮陸揚貨物

保税蔵置場への搬入時、申告する旨が登録されている場合は、「*」を出力

- AWB番号等单位で選択した保税蔵置場の搬入情報の照会をすることができます。



AWB番号 * 123 - 12345675 **指定情報** 空 **貨物識別** AWB

積込港 NRT **仕向地** LAX **MAWB仕向** N

移送表示 ☐ **総個数** 10 **総重量** 100

輸出共同蔵置場 ☐

E: 搬入伝票番号
L: LDR番号
H: 引渡し貨物一覧表番号

N: 一般輸出貨物
R: 積戻し貨物
T: システム外許可済(一般)貨物
O: システム外許可済(積戻し)貨物
K: 仮陸揚貨物

I: システム内からの搬入
O: システム外からの搬入

01 枝番 00 搬入伝票番号等 1027563 番号識別 **E** 貨物種別 **N** 搬入区分 **O** 搬入確認個数 ☐ ***: 税関による確認が行われている場合**

搬入確認重量 100.0 搬入確認実施者 J1HC1 搬入確認年月日 2014/01/17

棟記号 ☐ 通関依頼先 J1TC1 積込港 NRT 保税運送番号等 ☐ 事故 ☐ 確認済 ☐

貨物状況

処理種別 **A** 通関状態 **0** 貨物単位 **0** S・M表示 **S** 一括許可表示 ☐ 車上通関表示 ☐

時間外搬入表示 ☐ 情報変更元 ☐ 情報変更後 ☐ 仕分仕合元 ☐ 仕分仕合後 ☐

A: 一括搬入確認登録済
P: 個別搬入確認登録済

0: 申告前または許可済
1: 申告中
2: 許可後訂正要表示

0: パラ貨物
1: ULD積付貨物

S: システム通関
M: マニュアル通関

システムによる分割不可で、マニュアル分割を行い、その分、すべて許可された旨(一括許可表示)が登録されている場合は、「*」を出力

- AWB番号等单位で選択した保税蔵置場の搬出情報の照会をすることができます。

AWB番号※ - 12345675 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別

積込港 仕向地 MAWB仕向地 SPC 貨物種別

移送表示 総個数 総重量 KGM 品名

搬出元保税蔵置場

I: 輸入からの移送貨物

I: システム内からの搬入
O: システム外からの搬入

N: 一般輸出貨物
R: 積戻し貨物
K: 仮陸揚貨物
C: 社用品貨物
T: システム外許可済貨物

01 枝番 01 LDR 1027574	搬出種別 I	搬出区分
搬出確認個数 10	搬出確認重量 100.0	搬出確認実施者 J1HC1
搬出確認年月日 2014/01/17	搬出先保税蔵置場 1AAB0	搬入確認実施予定者 J1AB0
搬入確認個数 10	搬入状況コード A	
時間外搬出表示 ☐	トラック番号	

A: 一括搬入確認登録済
P: 個別搬入確認登録済
X: 一括搬入確認取消

スペース: 通常搬出
J: 自社運送
T: 保税運送(仮陸揚貨物)
F: 不積返送
R: 保税運送(積戻し貨物)
2: トランスファー(他航空会社への移動)
D: 内貨引取
H: 携帯貨物
M: 滅却
B: 亡失
O: その他
A: 未通関貨物搬出
(輸出申告可能航空会社蔵置場向け)
E: 保税運送(仮陸揚貨物)

- AWB番号等单位で選択した保税蔵置場の蔵置情報の照会をする事ができます。

AWB番号*		123 - 12345675		指定情報	▼	空港		蔵置場		種別	END	貨物識別	AWB
積込港	NRT	仕向地	LAX	MAWB仕向地	T11	SPC		貨物種別	N				
移送表示	☐	総個数	10	総重量	100.0	KGM	品名	PARTS					
保税蔵置場	1HAC1	訂正保留表示	☐	棟記号		輸出共同蔵置場		蔵置総個数	0				
ULD積付対象貨物有表示	☐	搬入加算個数	10	搬出加算個数	10	バラ個数	0						
ULD積付個数	0	AWB受渡書番号		出仮到着個数	0								
搬出可能個数合計	0												
搭載空港	NRT	許可個数	0										
蔵置されているすべての貨物が積付けられていない場合は「*」を出力													
積戻し貨物保税運送承認個数	0	不積返送承認個数	0										
未通関(内貨)個数	0	その他の搬出承認個数	0										
搬出不可個数合計	0												
事故未確認個数	0	積戻し未通関個数	0										
移動禁止個数	0	通関中個数	0										

訂正承認保留の旨が登録されている場合は、「*」を出力

- AWB番号等单位で保税蔵置場毎の搬出入情報を照会する事ができます。

AWB番号*		123 - 12345675		指定情報	▼	空港		蔵置場		種別	END	貨物識別	AWB
積込港		NRT		仕向地		LAX		MAWB仕向地		T11		SPC	
移送表示		☐		総個数		10		総重量		100.0		KGM	品名
												PARTS	

保税蔵置場	棟記号	搬入年月日	搬出年月日	- 時刻	LDR番号	搬入個数
01	1HAC1		2014/01/17	2014/01/17 18:37	1027574	10
02	1AAB0		2014/01/17	2014/01/17 18:46		10
03			/ /	/ / .		

システムに登録された当該保税蔵置場からの貨物搬出(搭載)時刻を出力
(分割搬出(搭載)の場合は、最新の時刻を出力)

当該蔵置場からの貨物搬出場合は、LDR番号を出力
(分割搬出の場合は、最新のLDR番号を出力)

- AWB番号等单位で税関手続情報を照会することができます。

AWB番号 * 123 - 12345675 指定情報 空港 蔵置場

積込港 NRT 仕向地 LAX MAWB仕向地 T11 SPC

移送表示 総個数 10 総重量 100.0 KGM 品名 PARTS

1 / 20

01 分類 A 種別 SEA 番号 12230588520 税関 1M 手続者 J1T01

保税蔵置場 1HAC1 搬入番号 00 個数 10 事故貨物 搭載 *

特定輸出申告表示

システム通関情報

申告年月日 2014/01/17 許可年月日 2014/01/17

訂正届年月日 / / 検査 要搭確 * 訂正進行管理記号

届出税関 届出者 個数変更 積込港変更 不積返送 最新積込港 NRT

搬入前申告審査終了日時 / / - : 状態

取消年月日 / / 減免種別 LDR

取扱開始日時 / / - : 取扱確認日時 / / - :

※: 輸出(積戻し)許可までに当該申告貨物が検査指定有

手続種別が以下の場合に事故貨物を出力
ZIK: 事故承認
AHN: 貨物取扱届(内点)
AHG: 貨物取扱届(仕分け・仕合せの後)
AHZ: 貨物取扱届(仕分け・仕合せの前)

*: 搭載確認済
(システム外積地のときは搬出)

許可後の訂正処理に入っている場合に出力
1: 訂正事項登録がされている
2: 訂正届がされて承認前である
3: 訂正届承認済である
4: 輸出取止め再輸入申告事項登録がされている
5: 輸出取止め再輸入申告がされて許可前である
6: 輸出取止め再輸入申告許可済である

(1) 1～3桁目は手続種別コード【下図参照】

(2) 4桁目には以下を出力

B: OBC貨物
S: SP貨物(スモールパッケージ)
スペース: その他

1桁目	2桁目	3桁目
E: 入館	F: 輸出申告	A: 下駄以外
B: 小積	G: 積戻し申告	B: 海上通関
	H: 特定輸出申告	C: 緊急通関
	I: 届出等積戻し申告	D: 海上・緊急通関
	J: 特定再輸出申告	E: 用途外
	K: 特定再輸出申告	F: 海上・用途外
	L: 特定再輸出申告	G: 米軍払い下げ
	M: 特定再輸出申告	H: 海上・米軍払い下げ
		I: MDA
		K: 海上・MDA
		L: 外交官
		M: 海上・外交官

- AWB番号等单位で各空港情報を照会することができます。

AWB番号 * - 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別

積込港 仕向地 MAWB仕向地 SPC 貨物種別

移送表示 ☐ 総個数 総重量 KGM 品名

1 / 4

01 搭載空港

貨物種別

一般 * ☐ 積戻 ☐ 仮陸揚 ☐ 社用品 ☐ 要搭確 * ☐ システム外許可済 ☐

スプリット ☐ 搭載便数 全量便割当済 ☐ 搭載完了表示 ☐

搭載加算個数 便割当加算個数

S: 当該空港でスプリット貨物の場合

該当空港においてスプリット貨物の場合は、搭載便数を出力

*: 当該空港で便割当が全量で行われた場合

*: 当該空港で搭載完了の場合

- AWB番号等单位で指定した空港の搭載情報を照会することができます。

AWB番号*	123 - 12345675	指定情報		空港		蔵置場		種別	END	貨物識別	AWB
積込港	NRT	仕向地	LAX	MAWB仕向地	T11	SPC		貨物種別	N		
移送表示	☐	総個数	10	総重量	100.0	KGM	品名		PARTS		
空港名	NRT										

01	航空会社	Z4	便名	Z41112 / 17JAN	積込港	NRT
	割当個数	10	割当重量	100.0	搭載完了日	2014/01/17
	manifestページ番号		要搭確HAWB有	☐	要搭確HAWB確認済	☐
	ULD積付有	<input type="checkbox" value="*"/>	バラ積有	☐	搭載蔵置場	1AAB0
	個数	10	重量	100.0	取卸地	LAX

バラ貨物がある場合は、「*」を出力

貨物識別がMAWBで、かつそのMAWBに
要搭確のHAWBが関連付けられている場合
は、「*」を出力

以下をすべて満たす場合に「*」を出力
(1) 当該貨物がMAWBである
(2) MAWBに要搭確のHAWBが関連付けられている
(3) 要搭確のHAWBが、すべて搭載完了となっている

- AWB番号等单位で積付したULD情報を照会する事ができます。

AWB番号* - 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別

積込港 仕向地 MAWB仕向地 SPC 貨物種別

移送表示 ☐ 総個数 総重量 KGM 品名

1 / 5

01 ULD番号

積付個数 積付重量 積付作業者

積付結果確認年月日 保税蔵置場 未搭載表示 ☐

搭載完了表示 ☒ * 便名 空港コード

ULD番号

積付個数 積付重量 積付作業者

積付結果確認年月日 保税蔵置場 未搭載表示 ☐

搭載完了表示 ☐ 便名 空港コード

未搭載の場合、「*」を出力

CLA業務等搭載完了登録が行われている場合「*」を出力

- AWB番号等单位でシステム外許可・承認番号情報を照会することができます。

AWB番号*		-		指定情報		▼	空港		蔵置場		種別		貨物識別	
積込港		仕向地		MAWB仕向地		SPC		貨物種別						
移送表示		総個数		総重量				品名						
E/D番号		/		/		/		/						
その他の許可・承認番号件数														
許可・承認番号合計件数														

(許可・承認番号欄へ入力できなかった)
超過件数の入力があった場合出力

- AWB番号等单位で仮陸揚情報を照会することができます。

AWB番号*		-		指定情報	v	空港		蔵置場		種別		貨物識別	
積込港		仕向地		MAWB仕向地		SPC		貨物種別					
移送表示		総個数		総重量		品名							
AWB番号(到着)		-		MAWB番号(到着)		-		仕出地					

☐	受理番号		届出税関	☐	届出者		到着年月日						
☐	保税蔵置場		仮陸揚期間(開始)			(終了)							
☐	個数		重量		到着便名		/		突合済	☐	貨物取扱済	☐	

☐	受理番号		届出税関	☐	届出者		到着年月日						
☐	保税蔵置場		仮陸揚期間(開始)			(終了)							
☐	個数		重量		到着便名		/		突合済	☐	貨物取扱済	☐	

* : ①一般仮陸の場合
②突合後、輸出システムへファイルが移送済の場合

* : ①混載仮陸の場合
②貨物取扱(ラベルチェンジ)が行われている場合

- AWB番号等单位で履歴情報を照会をする事ができます。

AWB番号※ - 指定情報 空港 蔵置場

更新年月日	更新業務	更新利用者	更新年月日	更新業務	更新利用者
001 2014/01/17 - 18:46	1CU	J1AB0	002 2014/01/17 - 18:45	1FU	J1AB0
003 2014/01/17 - 18:41	ULA	J1AB0	004 2014/01/17 - 18:38	BIL01	J1AB0
005 2014/01/17 - 18:37	EXA01	J1HC1	006 2014/01/17 - 18:34	EDC	J1TC1
007 2014/01/17 - 18:33	BIL01	J1HC1	008 2014/01/17 - 18:32	CDB01	J1AB0
009 / / - :			010 / / - :		
011 / / - :			012 / / - :		
013 / / - :			014 / / - :		

直近

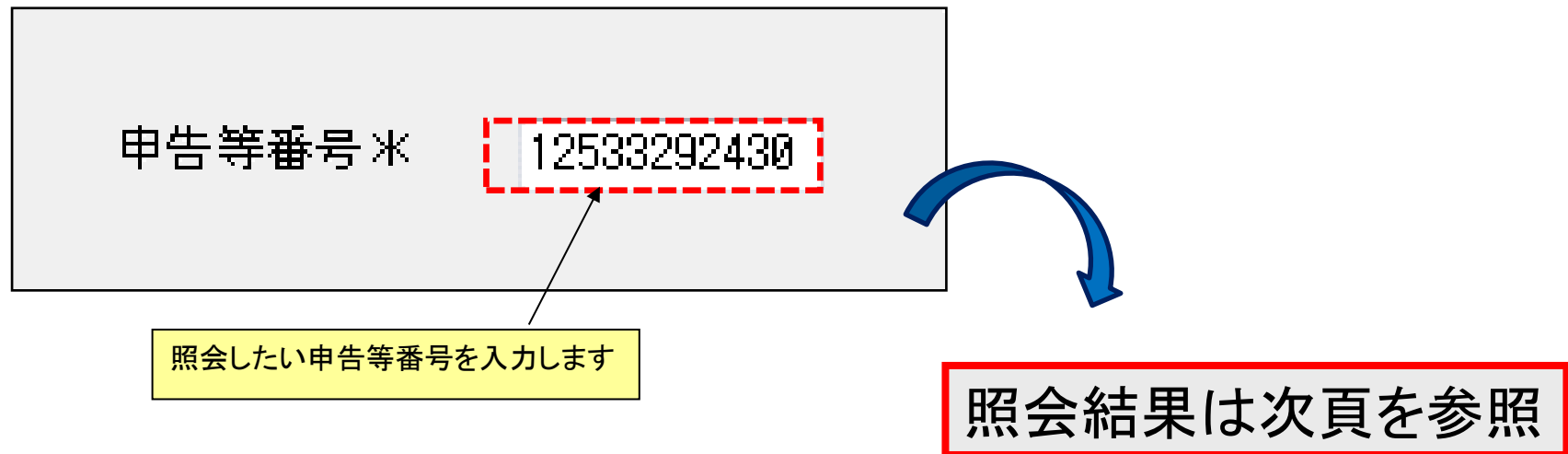
過去

過去100件まで照会可能となっております。

- IEX業務 輸出申告等照会
 - 輸出申告等に係る情報を照会できます。

- IES業務 輸出申告等一覧照会
 - 輸出申告等に係る手続状況等を一覧で照会できます

- 輸出申告等に係る情報を、照会することができます。



■ IEX 輸出申告等照会 結果(共通部上段) ※特定輸出では出力項目が異なります。

共通部 繰返部

搬入後処理が行われた場合は、「*」を出力

代表統番 大額・少額 申告種別 区分 あて先税関 提出先 申告(予定)年月日 申告番号*

申告条件 搬入表示

輸出者 住所

税関事務官 仕向 住所

申告者 通関士 検査立会者

AWB番号 貨物個数

保税地域 蔵置税関

最終仕向地 事前検査済貨物等識別

積込港 貿易形態別符号 税関調査用符号

出港予定年月日

所在国

(1) 搬入時申告の場合は、「I」を出力
(2) 開庁時申告の場合は、「K」を出力
(3) 搬入前申告の場合は、「X」を出力
(4) 開庁時搬入前申告の場合は、「Y」を出力
(5) 申告変更された場合は、申告時の申告条件を出力

(1) 1、2桁目に審査区分を出力。3桁目に検査区分を出力
(2) 輸出等許可前の場合は、輸出申告情報に登録されている審査区分識別を出力
(3) 輸出等許可内容変更申請がされている場合は、輸出等許可内容変更申請の審査区分識別を出力
(4) CKO業務により審査区分識別が変更されている場合は、変更後の審査区分識別を出力
(5) 搬入前申告の審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力
(6) 通関関係書類の原紙提出が必要な場合は、4桁目に「T」「G」「M」のいずれかを出力
(7) 審査区分が「△1」の場合で、通関関係書類の提出が必要な場合は、4桁目に「Y」を出力

■ IEX 輸出申告等照会 結果(共通部下段) ※特定輸出では出力項目が異なります。

船積(搭載)確認(関税)

(内国消費税)

(その他)

申告欄数

輸出承認証等区分

輸出承認証番号等

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

仕入

仕入

B P

輸出

理

申

記事(税関用)

記事(通関用)

記事(荷主用)

荷主セクションコード

荷主Ref No.

社内整理番号

利用者整理番号

輸出者(入力)

変更識別

変更理由

保税運送承認期間(開始)

保税運送承認期間(終了)

事項登録日

事項登録者

搬入前申告審査終了日

輸出等許可年月日

許可内容変更申請日

許可内容変更申請承認日

輸出等申告撤回日

輸出等申告手作業移行日

輸出取止め再輸入申告年月日

積戻し取止日

輸出許可後手作業移行日

輸出取止め再輸入許可年月日

以下の船積確認要件である場合は、その適用区分を出力

A: 積戻し申告の場合

F: 関税定率法第20条該当の場合

E: 関税定率法第19条の3該当の場合

H: 関税定率法第19条の2該当の場合

D: 関税定率法第19条該当の場合

B: 関税定率法第11条該当の場合

C: 関税定率法第17条該当の場合

G: 上記以外の関税関係法規に該当する場合

なお、競合した場合は、上記の優先順位に1つのみ出力

以下の場合には必ず「Y」を出力

①積戻し申告

②用途外使用の用途に該当しない用途

③関税の減免戻税または内国消費税の免税還付

④展示等積戻し申告

- 輸出申告等に係る手続状況等を、一覧で照会することができます。

IES(輸出申告等一覧照会)

照会したい種別コードを入力

A : 事項登録一覧
 B : 申告一覧
 C : 搬入時申告一覧
 D : 開庁時申告一覧
 E : 未許可申告一覧
 I : 未許可申告一覧(搬入後処理未済)
 J : 未許可申告一覧(搬入後)
 K : 通関士審査対象一覧
 L : 通関関係書類未提出申告一覧

入力がない場合は、システム日とする

A : 申告予定年月日
 B、E、I、J、L : 申告年月日
 C、D : 輸出申告等前は申告予定年月日、輸出申告等後は申告年月日
 K : 申告予定年月日(申告済みの場合は申告年月日)

利用可能者:
 ・ 税関、航空貨物代理店、通関業

(1) 入力者が通関業者の場合で入力が無い場合は、入力者の利用者コードとする
 (2) 入力者が代理店の場合は、入力必須(航空のみ)
 (4) 入力者が通関業者以外の場合で申告税関官署コードが「AL」の場合は、必須入力

(1) 通関業者コードが入力された場合のみ入力可能
 (2) 照会種別コードが「A、K」の場合は入力不可

申告税関官署単位に全官署のデータを出力する場合は、「AL」を入力

- 輸出申告等に係る手続状況等を、一覧で照会することができます。

輸出申告等一覧照会情報

照会種別※ ☐ 照会対象年月日 / / 通関業者 通関士

申告官署 申告先部門 代理店 輸出者コード -

申告官署 (出力中)

1 / 200

No	申告番号	AWB番号	蔵置場	大額・小額	申告種別	区分	部門	貨物	手続	通関士	要搭	通関	輸出者
1													
2													
3													

入力された申告官署を出力
(「AL」が入力された場合「AL」を出力)

繰返し部に出力中の申告官署を出力

- (1) 輸出申告情報に登録されている輸出申告等の審査区分を出力
- (2) 搬入前申告に係る審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力
- (3) 輸出等許可内容変更申請が行われている場合は、輸出等許可内容変更申請の審査区分を出力
- (4) 通関関係書類の原紙提出が必要な場合は、4桁目に「T」「M」「G」のいずれかを出力
- (5) 審査区分が「△1」の場合で、通関関係書類の提出が必要な場合は、4桁目に「Y」を出力

- (1) 照会種別コードが「A」、「E」、「I」、「J」の場合はスペースを出力
 - (2) 照会種別コードが「B」、「C」、「D」、「K」、「L」の場合
- 0: 搬入前申告済で搬入前
1: 輸出申告等済で搬入後・輸出等許可前
2: 輸出申告等変更事項登録済で輸出申告等変更前
3: 輸出申告等変更済で輸出等許可前
4: 輸出等許可済
5: 輸出等許可内容変更申請事項登録済で輸出等許可内容変更申請前
6: 輸出等許可内容変更申請済で輸出等許可内容変更申請承認前
7: 輸出等許可内容変更申請承認済
8: 輸出取止め再輸入申告事項登録済で申告前または、特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録済で申請前
9: 輸出取止め再輸入申告済で再輸入許可前または、特例輸出貨物の輸出許可取消申請済で輸出許可取消前
スペース: 輸出申告等前(開庁時、搬入時自動起動の登録を含む)

- IEU業務 別送品輸出申告照会
 - 別送品輸出申告に係る情報を照会します。

- IUE(AIR)業務 別送品輸出申告等一覧照会
 - 別送品輸出申告に係る手続状況等を一覧で照会できます。

- 輸出自動車情報照会(IMO)
 - 輸出自動車に係る情報を照会する。

- 別送品輸出申告番号単位に別送品輸出申告に係る情報を照会します

別送品輸出 申告番号※

共通部
繰返部

申告先種別	審査区分	申告税関	提出先	申告予定年月日	申告条件	別送品輸出 申告番号
☐			☐	/ /		

荷送人
住所

 電話

 税関事務管理人

(1) 1、2桁目に審査区分を出力。3桁目に検査区分を出力

(2) 別送品輸出許可前の場合は、別送品輸出申告情報に登録されている審査区分識別を出力

(3) 別送品輸出許可内容変更申請がされている場合は、別送品輸出許可内容変更申請の審査区分識別を出力

(4) CKO業務により審査区分識別が変更されている場合は、変更後の審査区分識別を出力

(5) 輸出申告搬入後処理前の場合で、審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力

(1) 搬入時申告の場合は、「I」を出力

(2) 開庁時申告の場合は、「K」を出力

(3) 搬入前申告の場合は、「X」を出力

(4) 開庁時搬入前申告の場合は、「Y」を出力

(5) 申告変更された場合は、申告時の申告条件を出力

■ 輸出申告等に係る手続状況等を一覧で照会できます。

照会種別*

照会対象年月日

通関業者 **通関士**

申告官署

申告先部門

代理店

照会したい種別コードを入力
A: 事項登録一覧
B: 申告一覧
C: 未許可申告一覧
D: 未許可申告一覧(搬入後処理未済)
E: 未許可申告一覧(搬入後)
K: 通関士審査対象一覧

(1) 通関業者コードが入力された場合のみ入力可能
(2) 照会種別コードが「A、K」の場合は入力不可

(1) 別送品輸出申告情報に登録されている別送品輸出申告の審査区分を出力
(2) 別送品輸出許可内容変更が行われている場合は、別送品輸出許可内容変更の審査区分を出力
(3) 搬入前申告に係る審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力

利用可能者:
・ 税関、航空貨物代理店、通関業

繰返し部に出力中の申告官署を出力

入力された申告官署を出力
(「AL」が入力された場合「AL」を出力)

(1) 照会種別コードが「A」、「C」、「D」、「E」の場合はスペースを出力(「A」の場合は、開庁時、搬入時自動起動の登録を含む)
(2) 照会種別コードが「B」、「K」の場合
0: 搬入前申告済で搬入前
1: 別送品輸出申告済で搬入後・別送品輸出許可前
2: 別送品輸出申告変更事項登録済で別送品輸出申告変更前
3: 別送品輸出申告変更済で別送品輸出許可前
4: 別送品輸出許可済
5: 別送品輸出許可内容変更申請事項登録済で別送品輸出許可内容変更申請前
6: 別送品輸出許可内容変更申請済で別送品輸出許可内容変更申請承認前
7: 別送品輸出許可内容変更申請承認済

(1) 入力者が通関業者の場合で入力がない場合は、入力者の利用者コードとする
(2) 入力者が代理店の場合は、入力必須(航空のみ)
(3) 入力者が通関業者以外の場合で申告税関官署コードが「AL」の場合は、必須入力

欄番号	申告番号	AWB番号	蔵置場	区分	部門	手続	通関士	申告条件	通関業者	欄数
1										
2										
3										

- 輸出自動車情報登録番号単位に輸出自動車情報を照会できます。



- IFT業務 輸便情報照会
 - 当該便に割り当てられているULD情報、輸出貨物情報及び搭載、未搭載の状況等を照会する。

- FSI業務 フライトスケジュール照会
 - 航空会社がフライトスケジュール情報の照会を行う。

- 当該便に割り当てられているULD情報、輸出貨物情報及び搭載、未搭載の状況等を照会する事が出来ます。

IFT(輸出便情報照会)

輸出便DBに登録のある経由地の空港コード
(FSAでの登録内容)を表示

輸出便情報照会情報 -「M」(MAWB情報照会)の場合

IFT(輸出便情報照会)

便名*

空港コード

処理識別

便名 TG0673 / 31JAN KIX 識別 M 搭載年月日 2013/01/31

臨時便識別 ☐ レート KIX - BKK - MF 番号 004

AWB件数 62 個数 666 重量 9220.1 ULD件数 0 Mスプリット数

未搭載ULD件数 未搭載AWB件数 搭載完了識別 * アンマッチ件数

取卸地	便割当	AWB番号	SPC	貨物識別	個数	総個数	重量	品名	備考欄	未搭載識別
01	KIX BKK	217 - 82128400			1		288.0		E C M	
02		217 - 82128400			4		24.0		E C M	
		82128400			1		27.5		E C M	
04	SGN	217 - 82128400								
05	MAA									
06	DEL									
07	CNX	217 - 82128400			1		12.5		E C M	
08	LHR				5		118.5		E C M	
09		217 - 82128400			4		55.2			

照会対象の便名を入力

- ・(左欄)便名部には航空会社コード+フライト・ナンバー部を入力
- ・(右欄)搭載便名の日付部を以下の形式で入力「DDMMM」
- ※入力者と違う地域の便情報を照会するには下段の空港コードも入力

処理識別欄にコードを入力し、照会対象を選択可能

スペース: 入力された搭載便に割り当てられているすべての輸出貨物情報を照会

M: 入力された搭載便に割り当てられているMAWB情報を照会

R: 入力された搭載便に割り当てられている貨物の中でFLI業務で新規作成され、搬入確認が行われていない輸出貨物情報を照会

U: 入力された搭載便に割り当てられているULD情報及びULDに積み付けられている輸出貨物情報を照会

臨時便識別:
臨時便の旨が登録されている場合、「D」を出力

搭載完了識別:
入力された搭載便に割り当てられている貨物がすべて搭載完了済みの場合、「*」を出力

マスタースプリット数
登録されているマスタースプリット数を出力
※マスタースプリット数とは、要搭載確認の旨が登録されているHAWBが含まれているMAWBのうちCLH業務が行われていないMAWBの件数

備考欄
貨物の状況を表示。
※詳細は次項を参照

利用可能者:

- ・税関、 航空会社

輸出便情報照会情報 -「M」(MAWB情報照会)の場合

取卸地	便割当	AWB番号	貨物識別	個数	総個数	重量	品名	備考欄	未搭載識別
仕向地			SPC	保税蔵置場					
01	KIX	BKK		217	- 02128400		1	288.0	
	BKK							E C M	

備考欄: 貨物の状況を以下の形式で出力
 X X X X X X X X X X
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① 保税蔵置場識別 貨物の蔵置状況を入力	A: 入力者の保税蔵置場に全量蔵置中 B: 入力者以外の保税蔵置場に全量蔵置中 M: 移動中貨物ありシステム内保税蔵置場間で運送中の貨物が存在する N: 全量未搬入システム内保税蔵置場に貨物が搬入されていない △: その他 【※ △: はスペース(空白)】
② 通関識別 貨物の通関状況を入力	E: 全量通関済 △: 全量通関済でない(一部未通関又は全量未通関)
③ 移動禁止識別 貨物が移動禁止である旨を入力	I: 貨物の一部又は全量が、税関による差止めの旨が登録済 △: その他
④ 仮陸識別 仮陸揚貨物である旨を入力	K: 突合済仮陸揚貨物 T: 突合済でない仮陸揚貨物 △: その他
⑤ 分割蔵置識別 貨物が複数保税蔵置場に分割して蔵置されている旨を入力	P: 複数保税蔵置場に蔵置中 △: その他
⑥ 混載識別 混載貨物である旨を入力	C: 混載貨物(未仕立・仕立未終了) H: 混載貨物(仕立終了済) △: その他
⑦ 社用品識別 社用品貨物である旨を入力	V: 社用品貨物(無償貨物) △: 上記以外(有償貨物)
⑧ 要搭載確認識別 要搭載確認の貨物である旨を入力	Y: 要搭載確認の貨物 △: 上記以外
⑨ マニフェスト作成済み識別 マニフェストが作成済みの貨物である旨を入力	M: マニフェスト作成済み貨物 △: 上記以外
⑩ AWB(MAWB)情報登録識別 AWB情報登録済みの貨物である旨を入力	A: ABS業務によりAWB情報登録済み貨物 △: 上記以外

- 航空会社がフライトスケジュール情報の照会を行う。
 - 定期便情報の登録⇒基本フライト情報
 - 定期便の変更、欠航、臨時便⇒日別フライト情報

FSI(フライトスケジュール照会)

フライトスケジュール照会情報

照会種別* TG0673/31JAN

照会種別の入力には以下のいずれかとする

- ① 利用者単位
「ALL」
- ② 日付単位
「DDMMM」
- ③ 便名単位
「XX9999」
「XX999X」
- ④ 便名+日付単位
「XX9999/DDMMM」
「XX999X/DDMMM」

利用可能者:

・航空会社

照会種別 ALL

便名 曜日(月~日) 月日 出発時刻 仕出地 便MFST

1 Z80001 1234567 / 10:00 NRT
LAX

2 Z81110 1234567 / 10:00 NRT
LAX

3 Z81111 1234567 / 10:00 NRT
LAX

4
5

便単位マニフェスト仕様

- (1) 基本または日別フライト情報に登録されている便単位マニフェスト仕様を出力
 - (2) 欠航便の場合は、スペースを出力
- スペース: マニフェスト作成不要 A: 取卸地単位マニフェスト
U: ULD単位マニフェスト G: GENERALマニフェスト
(注)「A、U、G」のいずれかの指定を行った場合のみ、マニフェスト作成可とする。

取卸地マニフェスト仕様

- (1) 基本または日別フライト情報に登録されている便単位マニフェスト仕様を出力
- (2) 欠航便の場合は、スペースを出力

T: TACMで「キログラム、整数値(小数点第1位四捨五入)」を指定する場合

A: TACMで「ポンド、整数値(小数点第1位四捨五入)」を指定する場合

B: TACMで「キログラム、重量の小数点第2位を四捨五入し、第1位までを出力」を指定する場合

C: TACMで「ポンド、重量の小数点第2位を四捨五入し、第1位までを出力」を指定する場合

スペース: TACM以外のマニフェストで「キログラム、整数値(小数点第1位四捨五入)」を指定する場合

1: TACM以外のマニフェストで「ポンド、整数値(小数点第1位四捨五入)」を指定する場合

2: TACM以外のマニフェストで「キログラム、重量の小数点第2位を四捨五入し、第1位までを出力」を指定する場合

3: TACM以外のマニフェストで「ポンド、重量の小数点第2位を四捨五入し、第1位までを出力」を指定する場合

Y: TACMで社用品のみのマニフェストを作成する場合(有償貨物取卸不可の場合)

*: TACM以外で社用品のみのマニフェストを作成する場合(有償貨物取卸不可の場合)

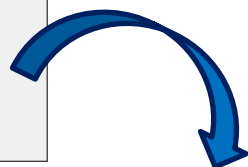
= 照会結果の例 =
航空会社「Z8」 0001便
成田空港発
ロサンゼルス空港行
デイリー運航

- IUS業務 ULD積付状況照会
 - ULDに積み付けられた貨物の状況を照会する。
- IWH業務 保税蔵置場在庫状況照会(輸出)
 - 保税蔵置場に蔵置されている輸出貨物情報について、混載業単位、航空会社単位等(照会パターンは9通り)に照会する。
- IMA業務 混載貨物仕立状況照会
 - 「混載仕立情報登録(HDF01)」業務で登録したMAWB番号を入力することによりMAWB及びHAWBの情報を照会する。
本業務は入力者により、照会する条件及び照会する項目が異なる。
- IIC業務 混載貨物状況照会
 - 混載業が取り扱うことができる混載貨物の中から、混載仕立済で輸出申告が許可済となっていない貨物について照会を行う。

- ULDに積み付けられた貨物の状況を照会する事が出来ます。

IUS(ULD積付状況照会)入力画面

ULD番号*



IUS(ULD積付状況照会)照会結果画面

ULD番号 LDR番号 運送先

検量重量 保税蔵置場 積付作業者 運送中

便名 取卸地 出発時刻 搭載完了表示

AWB合計 件数 個数 重量

HAWB合計 件数 個数 重量

識別	AWB番号	個数	重量	仕向地	SPC	代理店	混載業	通関状況
01	A 123 - 12345675	10	100.0	LAX				*
02								

積付貨物の貨物識別を記号で出力

A:AWB
H:HAWB
M:MAWB

ULD情報に運送中の旨が登録されている場合は、「*」を出力

ULD情報DBに搭載完了の旨が登録されている場合は、「*」を出力

積付貨物に輸出許可の旨が登録されている場合は、「*」を出力
※貨物識別が「M」(MAWB番号)の場合は、出力しない

利用可能者:

- ・税関、航空貨物代理店、保税蔵置場
- 通関業、混載業、航空会社

- 保税蔵置場に蔵置されている輸出貨物情報について、混載業単位、航空会社単位等(照会パターン9種類)に照会することができます。

照会パターン番号*	保税蔵置場*	重量指定	棟記号	代理店
混載業	利用者略称	航空会社	受託社	積込港
仕向地域	識別	要強制搭載完了	全量許可済	下一桁
				仕立未済



照会パターン番号を「01」～「09」の数字で入力

利用者コードによって、照会できるパターンが違います。

貨物識別単位に照会する場合は、貨物識別を入力
 A: AWB
 H: HAWB
 M: MAWB
 L: 未ラベル貨物



- (1) 入力者が税関以外の場合は、入力者が管理する保税蔵置場を入力
- (2) システム不参加展示場は入力不可

貨物識別の指定を省略した場合には、下表の赤字の貨物識別の輸出貨物情報が一括して出力されます。

照会パターン(○が照会可能)										
入力利用者コード		01	02	03	04	05	06	07	08	09
	保税蔵置場	○	○	○	○	○				○
	受託社	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	受託社以外	○	○	○		○	○	○	○	○
	税関	○	○	○	○	○	○	○	○	○

照会パターン番号	01	02	03	04	05	06	07	08	09
照会可能な貨物識別	M	A	M	M	M	M	M	M	M
	・	・	・	・	・	・	・		・
	A	H	H	A	A	A	A		A
	・	・							・
	H	L							H
	・								・
	L								L

利用可能者:
 ・税関、保税蔵置場、航空会社

照会パターン番号別に入力する項目が違います。
 入力項目表は次頁

保税蔵置場在庫状況照会<<輸出>>(IWH)

照会パターン番号別入力項目表 (○…必須項目 △…任意入力)

入力項目	照会パターン									
		01	02	03	04	05	06	07	08	(*) 09
	保税蔵置場	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	棟記号	△	△	△	△	△				△
	航空貨物代理店		○							
	混載業			△						
	混載業利用者略称			○						
	航空会社					○	△	○	△	
	受託航空会社				○					
	積込港				○	○	△	○	△	
	搭載便名						○			
	仕向地域(1)							○		
	仕向地域(2)							△		
	仕向地域(3)							△		
	仕向地域(4)							△		
	貨物識別	△	△	△	△	△	△	△		△
	要強制搭載完了入力表示								○	
	全量輸出許可済表示		△							
	AWB下1桁	△	△	△		△		△		△
	仕立未済	△	△	△						△

(*)照会パターン番号「09」については、一回の入力で該当する貨物の情報をすべて出力する照会パターンとなります。

「09」の場合、1回の処理で照会対象となる輸出貨物情報を全件出力することから、入力可能時間(※)に制限を設けております。

※現在は22:00~8:00が照会可能時間となっております。(照会可能時間は変更となる場合もございます)

保税蔵置場在庫状況照会<<輸出>>(IWH) 照会結果

IWH(保税蔵置場在庫状況照会(輸出))照会画面

照会パターン番号 保税蔵置場 重量指定 棟記号 代理店

混載業 利用者略称 航空会社 受託社 積込港 便名 /

仕向地域 識別 要強制搭載完了 全量許可済 下一桁 仕立未済

合計件数 合計個数 合計重量

AWB番号	種別	通関	個数	総個数	重量	仕向地	特殊貨物	搬入年月日
代理店 混載業 品名	便名	事故	差止	ULD	MAWB番号			
01 -								/ /
-								/ /
02 -								/ /
-								/ /

* : 按分重量指定
B: 搬入重量指定

I: 要強制搭載完了

Y: 仕立未済

P: 全量輸出許可済

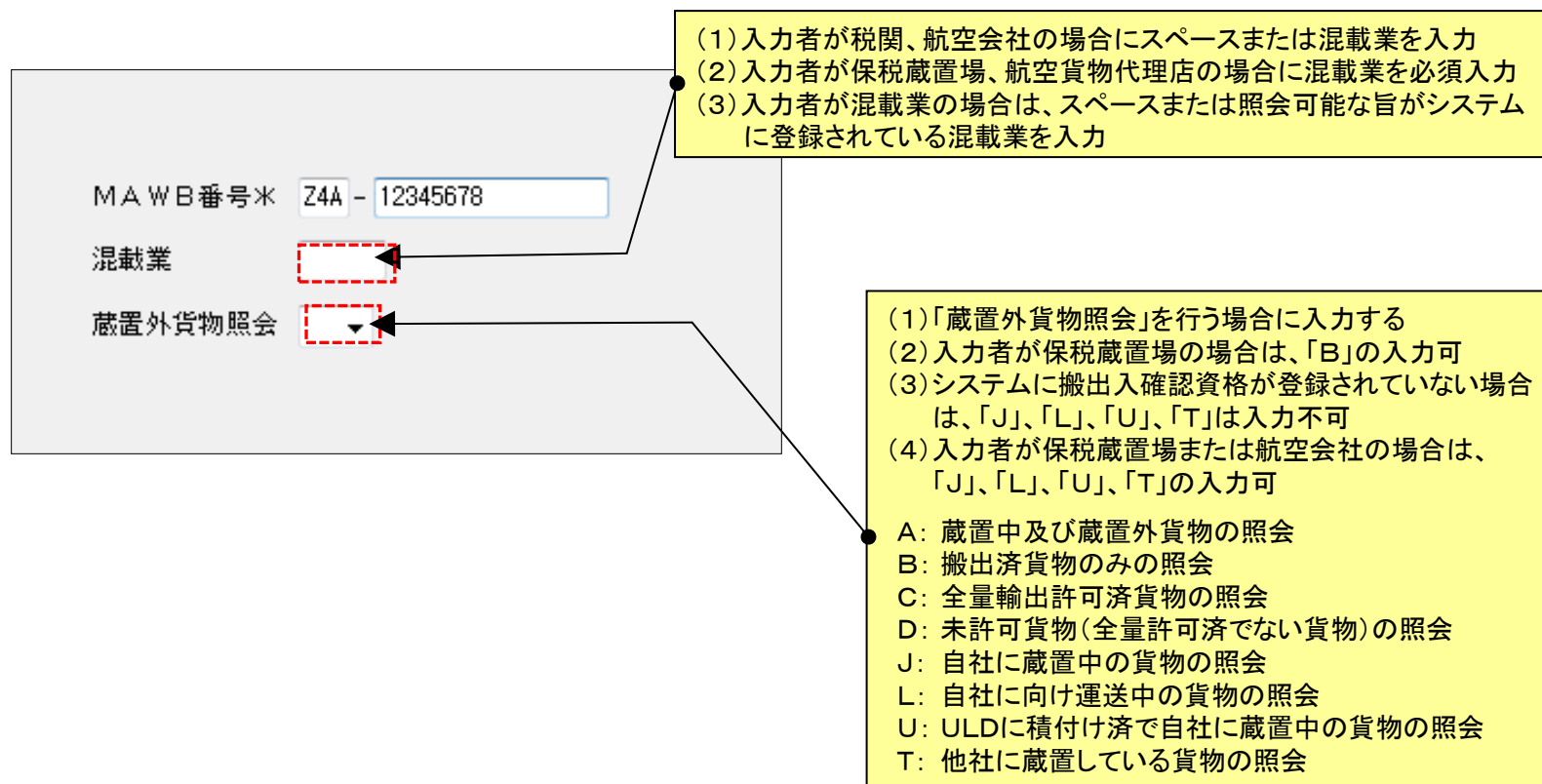
N: 一般輸出貨物
R: 積戻し貨物
T: システム外許可済
(一般)貨物
O: システム外許可済
(積戻し)貨物
K: 仮陸揚貨物

搬入時刻が特定できる場合は、品名を先頭6桁のみ出力し、7~9桁に「*A*」(午前)、「*P*」(午後)を出力する。それ以外の場合は、9桁を越えるものは先頭9桁を出力

* : 全量許可済
A: 全量許可済でAWB受渡書作成済
P: 申告中
スペース: その他

- (1) 当該蔵置場へ搬入された年月日を入力
- (2) 分割搬入の場合は、初期搬入日を入力
- (3) 入力者が航空会社の場合で輸入からの仮陸揚貨物については1便目の到着年月日を入力
- (4) 1便目の分が搭載完了した後に2便目が到着した場合は、2便目の到着年月日を入力
- (5) 照会パターン番号が「09」の場合は、スペースを入力

- 「混載仕立情報登録(HDF01)」業務で登録したMAWB番号を入力することによりMAWB及びHAWBの情報を照会することが出来ます。



MAWB番号※ Z4A - 12345678

混載業

蔵置外貨物照会

(1) 入力者が税関、航空会社の場合にスペースまたは混載業を入力
(2) 入力者が保税蔵置場、航空貨物代理店の場合に混載業を必須入力
(3) 入力者が混載業の場合は、スペースまたは照会可能な旨がシステムに登録されている混載業を入力

(1) 「蔵置外貨物照会」を行う場合に入力する
(2) 入力者が保税蔵置場の場合は、「B」の入力可
(3) システムに搬出入確認資格が登録されていない場合は、「J」、「L」、「U」、「T」は入力不可
(4) 入力者が保税蔵置場または航空会社の場合は、「J」、「L」、「U」、「T」の入力可

A: 蔵置中及び蔵置外貨物の照会
B: 搬出済貨物のみの照会
C: 全量輸出許可済貨物の照会
D: 未許可貨物(全量許可済でない貨物)の照会
J: 自社に蔵置中の貨物の照会
L: 自社に向け運送中の貨物の照会
U: ULDに積付け済で自社に蔵置中の貨物の照会
T: 他社に蔵置している貨物の照会

照会結果は次頁を参照

混載貨物仕立状況照会(IMA) 照会結果

IMA(混載貨物仕立状況照会)結果画面

MAWB番号 - 混載仕立終了 ☐ 混載業 蔵置外照会 ☐ 仕向地
 HAWB件数 総個数 総重量 ジョイント件数

便名 / 搭載個数 ULD番号
 /
 /

N:一般輸出貨物
 R:積戻し貨物
 T:システム外許可済(一般)貨物
 O:システム外許可済(積戻し)貨物
 K:仮陸揚貨物

バラ貨物個数

*:分散蔵置

U:運送中

	HAWB番号	仕向地	個数	重量	蔵置場	分散蔵置	搬出元	運送中	種別	状況	搭載個数1	2	3	積込港	S P C	品名
▶ 1	111 - 111	LAX	10	100.0					N	000						PARTS
2	222 - 222	LAX	20	200.0												PARTS
3																

(1) 輸出申告の状況

- 0:未申告(仮陸揚を含む)
- 1:申告済(他官許可済を含む)
- 2:予備申告済本申告未済
- 3:本申告済

なお、上記の出力状況が混在した場合は以下の優先順位に基づいて申告状況を出力する。
 優先順位 (高) 0-2-1-3 (低)

(2) 許可の状況

- 0:未許可貨物が存在する
- 1:全量許可済

(3) 搬入の状況

- 0:未搬入貨物が存在する
- 1:全量搬入済

(1) 輸出申告許可済

コード: 空港コード
 W△△: 複数の空港からの積込み
 Z△△: システム外空港での積込み

(2) 輸出申告未許可

スペース

- 混載業が取り扱うことができる混載貨物の中から、混載仕立済で輸出申告が許可済となっていない貨物について照会を行う。

IIC(混載貨物状況照会)

照会種別*

照会種別を入力
R:未許可混載貨物照

利用可能者:
・ 混載業

混載貨物状況照会情報

種別	仕向地	HAWB番号	個数 MAWB番号	重量	代理店 搬入日	蔵置場 申告予定日	蔵置表示 SPC	種別	状況
01	LAX	111 - 111	10 24A - 12345678	100.0	/ /	/ /		N	
02	LAX	222 - 222	20 24A - 12345679	200.0	/ /	/ /		N	
03		-							
04									
05									
06		-							
07									
08									
09									
10									
11									

蔵置表示
HAWBが複数の保税蔵置場に分散蔵置されている場合に「*」を出力

貨物種別
N:一般輸出貨物
R:積戻し貨物
T:システム外許可済(一般)貨物
O:システム外許可済(積戻し)貨物
K:仮陸揚貨物

貨物状況

貨物の輸出申告の状況、許可の状況及び搬入の状況を記号で出力(①②)

①輸出申告の状況

- 0:未申告(仮陸揚を含む)
- 1:貨物搬入後の申告または許可済(他官許可済を含む)
- 2:貨物搬入前の申告(搬入後処理未済)
- 3:貨物搬入前の申告(搬入後処理済)

なお、上記の出力状況が混在した場合は以下の優先順位に基づいて申告状況を出力する。

優先順位 (高) 0-2-1-3 (低)

②搬入の状況

- 0:未搬入貨物が存在する
- 1:全量搬入済